

SONY®

REMOTE CONTROL UNIT

RM-B150



電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

このオペレーションマニュアルには、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。このオペレーションマニュアルをよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

OPERATION MANUAL Japanese/English

1st Edition

Serial No. 10001 and Higher

安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

2 (J) ~ 3 (J) ページの注意事項をよくお読みください。

定期点検を実施する

長期間安全に使用していただくために、定期点検を実施することをおすすめします。点検の内容や費用については、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

故障したら使用を中止する

ソニーのサービス担当者、または営業担当者にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

異常な音、におい、煙が出たら

- ➡ ① 接続コードを抜く。
② ソニーのサービス担当者、または営業担当者に修理を依頼する。

炎が出たら



- ➡ すぐに接続コードを抜き、消火する。

警告表示の意味

このオペレーションマニュアルおよび製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる可能性があります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

△ 警告	2 (J)
△ 注意	3 (J)
概要	4 (J)
特長	4 (J)
各部の名称と働き	5 (J)
操作パネル	5 (J)
コネクターパネル	10 (J)
RMコンフィギュレーションメニューの設定	11 (J)
操作	11 (J)
基本メニュー	12 (J)
詳細メニュー	12 (J)
仕様	15 (J)

BVP-500/700/900シリーズカメラシステムのマニュアル構成

BVP-500/700/900シリーズのカメラシステムでは、オペレーションマニュアルの他に、メンテナンスマニュアルとシステムマニュアルが用意されています。

オペレーションマニュアルでは、機器の概要、各部の名称と働き、および仕様など、その機器固有の機能や特性について説明します。

メンテナンスマニュアルとシステムマニュアルには、システムの

構築のしかた、設置、接続、システムとして使用するために必要な準備、システムとしての操作など、システム全体に関する説明が記載されています。

オペレーションマニュアルとメンテナンスマニュアルは、システムを構築する各機器に付属し、システムマニュアルは別売りになっています。



警告



火災



感電

下記の注意を守らないと、
火災や感電により死亡や大けがにつながることがあります。



分解禁止

外装を外さない、改造しない

外装を外したり、改造したりすると、感電の原因となります。
内部の調整や設定および点検を行う必要がある場合は、必ずサービストレーニングを受けた技術者にご依頼ください。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。
万一、水や異物が入ったときは、接続コードを抜いて、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。



禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では設置・使用しない

上記のような場所で設置・使用すると、火災や感電の原因となります。



注意

下記の注意を守らないと、
けがをしたり周辺の物品に**損害**を与えることがあります。



禁止

CAMERA端子やMONITOR端子には指定以外の機器を接続しない

このオペレーションマニュアルに記載している以外の機器を接続すると、火災や感電の原因となることがあります。

RM-B150は、ソニーの中継用CCDカラービデオカメラBVP-550/750/950およびデジタルカラービデオカメラHDC-750の調整機能を、手元でリモートコントロールするためのリモートコントロールユニットです。

専用のケーブルでカメラに直接接続することにより、カメラから最大100 m離して使用することができます。

HDW-700など、デジタルカムコーダ - のコントロールユニットとして使用することも可能です。

他のコントロールパネルとの平行コントロールが可能
カメラコントロールユニットCCU-700A/550を介してカメラに接続した場合は、マスターセットアップユニットMSU-700やRCP-700シリーズなど、他のリモートコントローラ - との併用も可能になります。

特長

RM-B150の主な特長は次のとおりです。

カメラの基本的オペレーションに対応

カメラの基本的オペレーションに必要な機能を、手元でコントロールすることができます。

メニュー操作による柔軟な機能設定が可能

メニュー操作により、操作ボタンや調整つまみの機能や調整範囲を、使用環境や撮影目的に応じて変更することができます。

VTR制御機能

カメラに接続されたVTRやカムコーダーのテープ走行を、本機から制御することができます。

自動調整機能のコントロール

カメラのホワイトバランス、ブラックバランスの自動調整を、本機から実行することができます。

カメラのECS/シャッター機能をコントロール

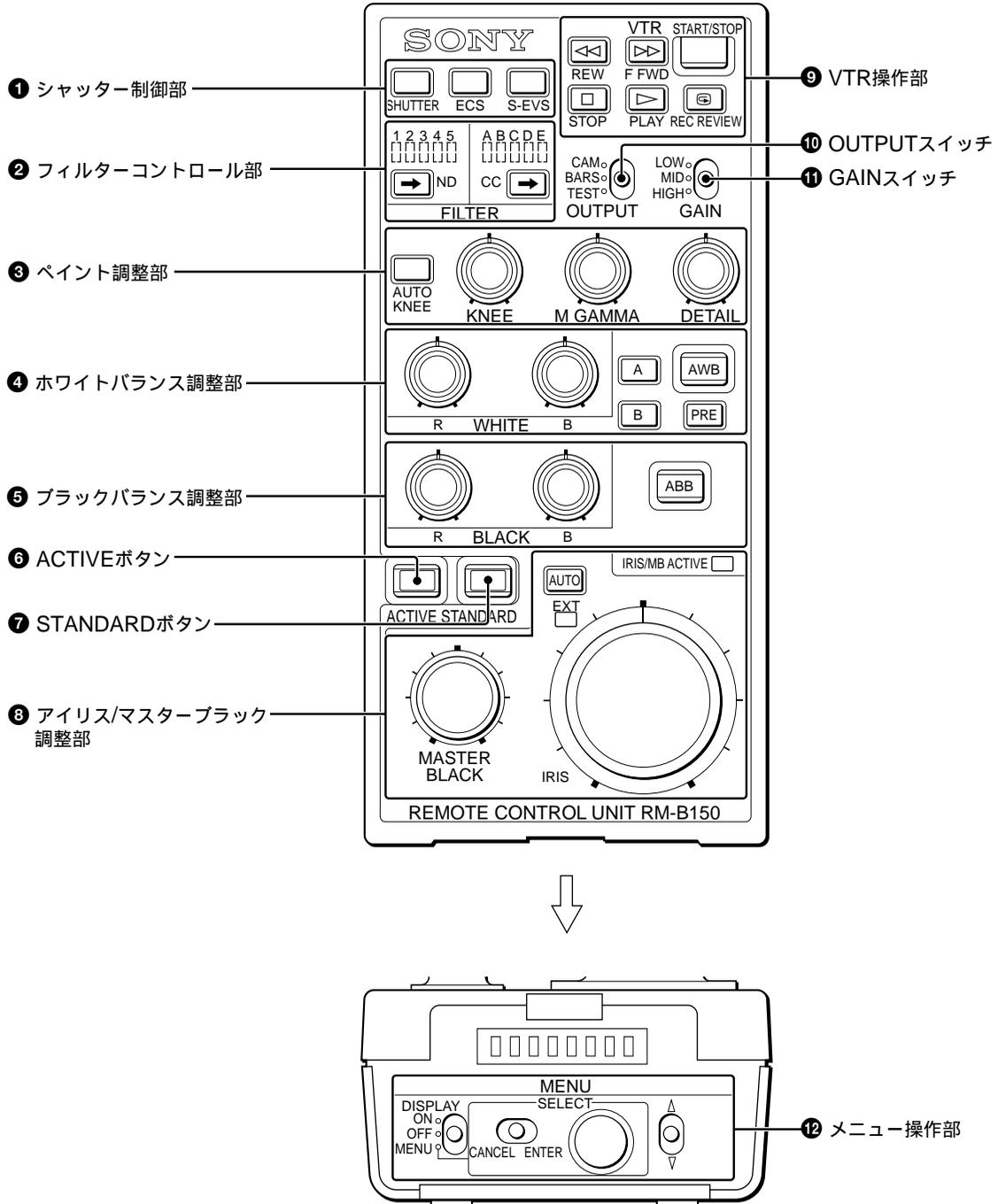
CCDカメラのECS (Extended Clear Scan) や電子シャッター機能のON/OFFに加え、ECS周波数やシャッタースピードの切り換えが可能です。

S-EVS機能対応

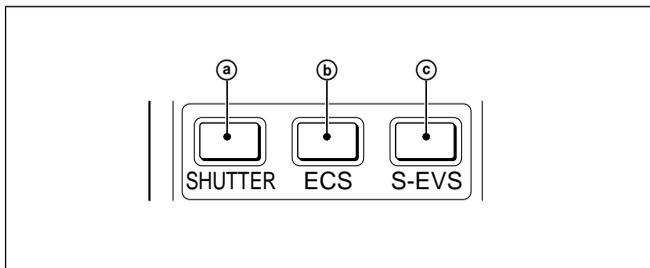
スーパーEVS (Enhanced Vertical Definition System) 機能対応のカメラの垂直解像度を、本機から調整できます。

各部の名称と働き

操作パネル



① シャッター制御部



① SHUTTER (シャッター) ボタン (点灯時: 橙)
 押して点灯させると、ビデオカメラがシャッターモードになります。
 メニュー操作部のディスプレイに、現在設定されているシャッタースピードが数秒間表示されます。

シャッターモード時は、メニュー選択つまみ (ロータリーエンコーダー) でシャッタースピードを調整することができます。

② ECS (エクステンデッドクリアスキャン) ボタン
 (点灯時: 橙)

押して点灯させると、ビデオカメラがECSモードになります。
 メニュー操作部のディスプレイに、現在設定されているECS周波数が数秒間表示されます。

ECSモード時は、メニュー選択つまみ (ロータリーエンコーダー) でECS周波数を調整することができます。

③ S-EVS (スーパーEVS) ボタン (点灯時: 橙)
 押して点灯させると、ビデオカメラがS-EVSモードになります。
 メニュー操作部のディスプレイに、現在設定されているS-EVS値が数秒間表示されます。

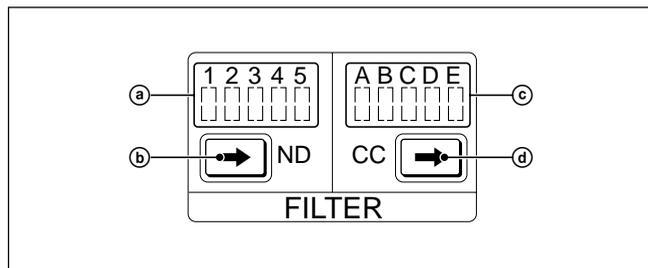
S-EVSモード時は、メニュー選択つまみ (ロータリーエンコーダー) でS-EVS値を調整することができます。

ご注意

それぞれのモードで、シャッタースピード、ECS周波数、またはS-EVS値を変えたときも、メニュー操作部のディスプレイに対応する数値が数秒間表示されます。

本機がRMコンフィギュレーションメニュー(11(J)ページ)に入っているときは、シャッタースピード、ECS周波数、S-EVS値の調整はできません。

② フィルターコントロール部



① NDフィルター表示ランプ
 現在選択されているNDフィルターに対応するランプが点灯します。

② NDフィルター選択ボタン
 消灯時 (フィルターカメラコントロールモード) に押すと点灯し、本機でフィルターの選択が可能になります。
 点灯時は、ボタンを押すたびにNDフィルターが番号順 (1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 1 → ...) に切り換わります。

③ CC (色温度変換) フィルター表示ランプ
 現在選択されているCCフィルターに対応するランプが点灯します。

④ CC (色温度変換) フィルター選択ボタン
 消灯時 (フィルターカメラコントロールモード) に押すと点灯し、本機でフィルターの選択が可能になります。
 点灯時は、このボタンを押すたびに、CCフィルターがアルファベット順 (A → B → C → D → E → A → ...) に切り換わります。

ご注意

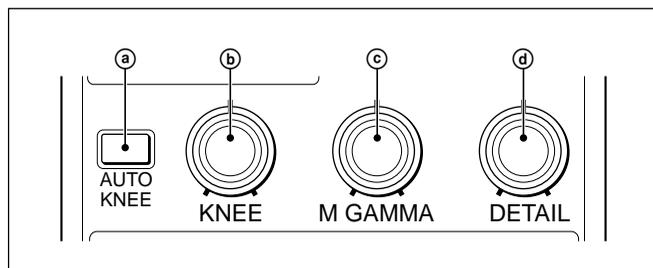
フィルター選択ボタンは、いずれかひとつを押すと両方同時に点灯します。カメラ側でフィルター選択操作を行うと消灯します。カメラによってフィルター構成が異なります。選択できるフィルターについては、カメラに付属のオペレーションマニュアルを参照してください。

4枚フィルターのビデオカメラ使用時は、RMコンフィギュレーションメニューで、5およびEをとばして4から1、DからAに切り換わるように設定し直すことができます。

但し、カメラが自動識別機能対応モデルの場合は、自動的に設定されますので、RMコンフィギュレーションメニューで設定し直す必要はありません。

「RMコンフィギュレーションメニューの設定」(11(J)ページ) 参照。

③ ペイント調整部



③ AUTO KNEE (オートニー) ボタン (点灯時: 橙)
工場出荷時は、オートニー機能をON/OFFするように設定されています。押して点灯させるとオートニー機能がONになります。
RMコンフィギュレーションメニューにより、このボタンでON/OFFする機能を変更することもできます。

④ KNEE (ニー調整) つまみ
工場出荷時は、マスターニーポイントを調整するように設定されています。
RMコンフィギュレーションメニューにより、このつまみで調整する項目を変更することもできます。

⑤ M GAMMA (マスターガンマ調整) つまみ
工場出荷時は、マスターガンマを調整するように設定されています。
RMコンフィギュレーションメニューにより、このつまみで調整する項目を変更することもできます。

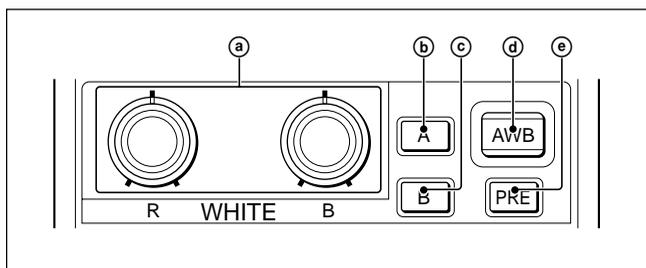
⑥ DETAIL (ディテールレベル調整) つまみ
工場出荷時は、ディテールレベルを調整するように設定されています。
RMコンフィギュレーションメニューにより、このつまみで調整する項目を変更することもできます。

ご注意

3つのつまみの調整モードは、工場出荷時にすべて相対値モードで調整するように設定されています。各つまみ中央のクリック位置は、相対値モードでの基準位置になります。
RMコンフィギュレーションメニューを使用すると、調整モードを絶対値モードに変更することができます。相対値モードでの調整範囲もメニューで選択できます。

「RMコンフィギュレーションメニューの設定」(11(J)ページ) 参照。

④ ホワイトバランス調整部



① WHITE (ホワイトバランス) 手動調整つまみ
R/Bのホワイトバランスを調整します。
工場出荷時は、相対値モードで調整するように設定されていますが、RMコンフィギュレーションメニューで絶対値モードでの調整に変更することもできます。

「RMコンフィギュレーションメニューの設定」(11(J)ページ)参照。

② A (Aメモリー) ボタン (点灯時: 橙)
押して点灯させると、ホワイトバランスがカメラのAメモリーに保存されている値になります(Aメモリーモード)。
Aボタン点灯中にホワイトバランスを調整すると、その値が随時Aメモリーに保存されます。
もう1度押すと消灯し、Aメモリーモードが解除されます。

③ B (Bメモリー) ボタン (点灯時: 橙)
押して点灯させると、ホワイトバランスがカメラのBメモリーに保存されている値になります(Bメモリーモード)。
Bボタン点灯中にホワイトバランスを調整すると、その値が随時Bメモリーに保存されます。
もう1度押すと消灯し、Bメモリーモードが解除されます。

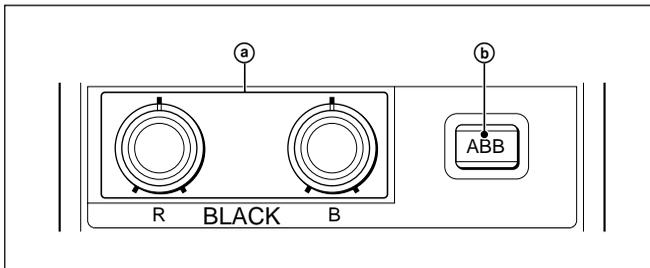
④ AWB (ホワイトバランス自動調整) ボタン (点灯時: 赤)
押すと、ホワイトバランスが自動調整されます。
調整中はボタンが点灯し、調整が完了すると消灯します。
自動調整実行中にもう1度このボタンを押すと、自動調整が中止され、ボタンが点滅します。もう1度ボタンを押すと点滅が止まります。

⑤ PRE (プリセット) ボタン (点灯時: 橙)
押して点灯させると、ホワイトバランスが3200Kに固定されます(プリセットモード)。もう1度押すと消灯し、プリセットモードが解除されます。

ご注意

プリセットモード時は、WHITEつまみによる手動調整、AWBボタンによる自動調整はできません。
また、ホワイトバランス手動調整つまみが絶対値モードに設定されているときは、メモリーA、B、およびAWBボタンは機能しません。

⑤ ブラックバランス調整部



⑤ a) BLACK (ブラックバランス手動調整) つまみ
工場出荷時は、R/Bのブラックバランスを調整するように設定されています。

RM コンフィギュレーションメニューにより、これらのつまみでR/Bのフレアバランスを調整するように変更することもできます。また、つまみの調整モードは、工場出荷時に相対値モードで調整するように設定されていますが、RM コンフィギュレーションメニューで絶対値モードに変更することもできます。

「RM コンフィギュレーションメニューの設定」(11(J)ページ) 参照。

⑤ b) ABB (ブラックバランス自動調整) ボタン (点灯時: 赤)
押すと、ブラックバランス、ブラックセットが自動調整されます。調整中はボタンが点灯し、調整が完了すると消灯します。自動調整実行中にもう一度このボタンを押すと、自動調整が中止され、ボタンが点滅します。もう一度ボタンを押すと点滅が止まります。

ご注意

ブラックバランス手動調整つまみが絶対値モードに設定されているときは、ABBボタンによるブラックバランスの自動調整はできません。

⑥ ACTIVE (パネルアクティブ) ボタン (点灯時: 緑)

本機に接続したカメラシステムに対する制御モードを切り換えます。工場出荷時は、ボタンを押すごとに、FULL モード、PART モード、LOCK モードが切り換わるように設定されています。

FULLモード: 本機のすべてのコントロール機能が有効です (パネルアクティブ状態)。このボタンと、アイリス/マスターブラック調整部のIRIS/MB ACTIVE インジケータの両方が点灯します。

PARTモード: アイリス/マスターブラック調整部のコントロール機能のみが有効です (アイリス/マスターブラックアクティブ状態)。このボタンは消灯し、IRIS/MB ACTIVE インジケータのみが点灯します。

LOCKモード: 本機のすべてのコントロール機能が無効になります (ロック状態)。このボタンとIRIS/MB ACTIVE インジケータの両方が消灯します。

RM コンフィギュレーションメニューでFULLとLOCK モードのみを切り替えるように変更することもできます。

なお、RM コンフィギュレーションメニューは、どのモードに設定されていても操作することができます。

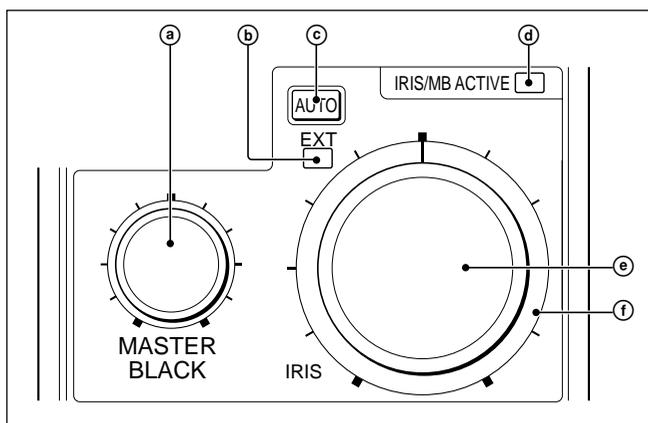
「RM コンフィギュレーションメニューの設定」(11(J)ページ) 参照。

⑦ STANDARD (標準) ボタン (点灯時: 緑)

押すとビデオカメラの各種設定が標準状態になり、ボタンが数秒間点灯します。

ボタンが点灯している間にもう一度押すと、点灯する前の状態に戻ります。

⑧ アイリス/マスターブラック調整部



⑧ a) MASTER BLACK (マスターブラック調整) つまみ
マスターブラックの手動調整を行います。

工場出荷時は、絶対値モードで調整するように設定されていますが、RM コンフィギュレーションメニューで相対値モードでの調整に変更することもできます。

「RM コンフィギュレーションメニューの設定」(11(J)ページ) 参照。

⑧ b) EXT (レンズエクステンダー) インジケータ
(点灯時: 橙)

カメラ側でレンズエクステンダーを使用しているとき点灯します。

⑧ c) AUTO (自動絞り) ボタン (点灯時: 橙)

押して点灯させると、レンズの絞りが入力光に応じて自動的に調整されます。

もう一度押すと消灯し、絞りの手動調整が可能になります。

⑧ d) IRIS/MB ACTIVE (アイリス/マスターブラックアクティブ) インジケータ (点灯時: 緑)

ACTIVE ボタンで制御モードがFULLまたはPARTモードに設定されているとき点灯します。このボタンが点灯しているときは、本機で絞りとマスターブラックの調整が行えます。

㊦ IRIS (アイリス調整) つまみ

AUTOボタン消灯時は、レンズの絞りを手動調整します。
AUTOボタン点灯時は、自動調整の基準値を微調整(±2F)します。

工場出荷時は、絶対値モードで調整するように設定されていますが、RMコンフィギュレーションメニューで相対値モードでの調整に変更することもできます。

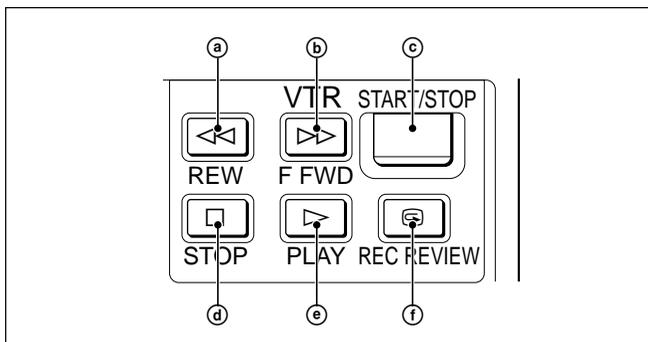
「RMコンフィギュレーションメニューの設定」(11(J)ページ) 参照。

㊧ アイリスゲージ

ゲージを回して使用頻度の高い位置に白いマーカラインを合わせておくと、アイリス調整つまみの設定基準として使用できます。

㊨ VTR制御部

VTRの動作を制御します。



㊦ ◀◀REW (巻き戻し) ボタン (点灯時: 橙)

押して点灯させると、巻き戻しが始まります。

㊧ ▶▶F FWD (早送り) ボタン (点灯時: 橙)

押して点灯させると、早送りが始まります。

㊨ START/STOP (記録スタート/ストップ) ボタン

(点灯時: 赤)

押して点灯させると、記録が始まります。もう1度押して消灯させると記録が停止します。

㊩ ■STOP (停止) ボタン

再生、早送り、巻き戻しを停止します。

㊪ ▶PLAY (再生) ボタン (点灯時: 橙)

押して点灯させると、再生が始まります。

㊫ ⊕ REC REVIEW(記録レビュー) ボタン (点灯時: 橙)

押して点灯させると、記録レビューを実行します。

ご注意

START/STOPボタン点灯中は、VTR制御部の他のボタンは機能しません。START/STOPボタンを押して記録モードを解除してから、希望のボタンを押してください。

カメラとVTRの組み合わせによっては、VTR制御が一部できない場合もあります。詳しくは、ソニーの担当者にお問い合わせください。

㊬ OUTPUT (出力信号選択)スイッチ

カメラの出力を選択します。

CAM (カメラ): カメラ撮像信号

BARS (カラーバー): カラーバー信号

TEST (テスト): ビデオ回路チェック用のテスト信号 (RMコンフィギュレーションメニューで選択可能)

「RMコンフィギュレーションメニューの設定」(11(J)ページ) 参照。

㊭ GAIN (マスターゲイン選択) スイッチ

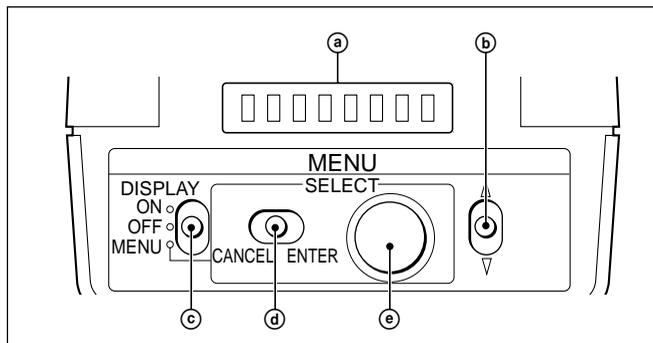
被写体の照度に応じて映像出力信号の利得(ゲイン)を、3段階(Low、Mid、High)で調整します。

工場出荷時は、それぞれのスイッチ位置でのゲインが、ビデオカメラ本体での設定値に従って制御されるように設定されています(ゲインリモートモード)が、RMコンフィギュレーションメニューにより、本機でそれぞれのゲイン値を設定することもできます(ゲインローカルモード)。

カメラが自動識別機能に対応していない場合は、本機で設定されたゲイン値が使用されます。

「RMコンフィギュレーションメニューの設定」(11(J)ページ) 参照。

⑫ MENU (メニュー) 操作部



① メニューディスプレイ (8桁表示)

通常の動作モードでは、シャッター制御部の操作に従って、シャッター速度、ECS周波数、S-EVS値のいずれかを表示します(シャッター制御部を操作しないと何も表示されません)

RMコンフィギュレーションメニューに入ると、メニューの項目や設定値、各種情報などを、操作に応じて順次表示します。

② RMコンフィギュレーションスイッチ

RMコンフィギュレーションメニューを選択します。

このスイッチを単独で の方向へ押し下げると「基本メニュー」に入ります。

CANCEL/ENTERスイッチをENTER側に倒しながら の方向へ押し下げると「詳細メニュー」に入ります。

の方向へ押し上げるとRMコンフィギュレーションメニューを終了します。

③ DISPLAY (ディスプレイ) スイッチ

カメラ側のメニューの制御用スイッチです。

ON: カメラのキャラクター表示機能をONにします。

OFF: カメラのキャラクター表示機能をOFFにします。

MENU: カメラメニューモードにします。

④ CANCEL/ENTERスイッチ

選択したメニュー項目や設定値の確定/取り消しなどを行います。

⑤ メニュー選択つまみ (ロータリーエンコーダー)

通常の動作モードでは、シャッター速度、ECS周波数、S-EVS値のいずれかを調整します。

カメラ側のカメラメニューモードでは、カメラメニューの操作に使用します。

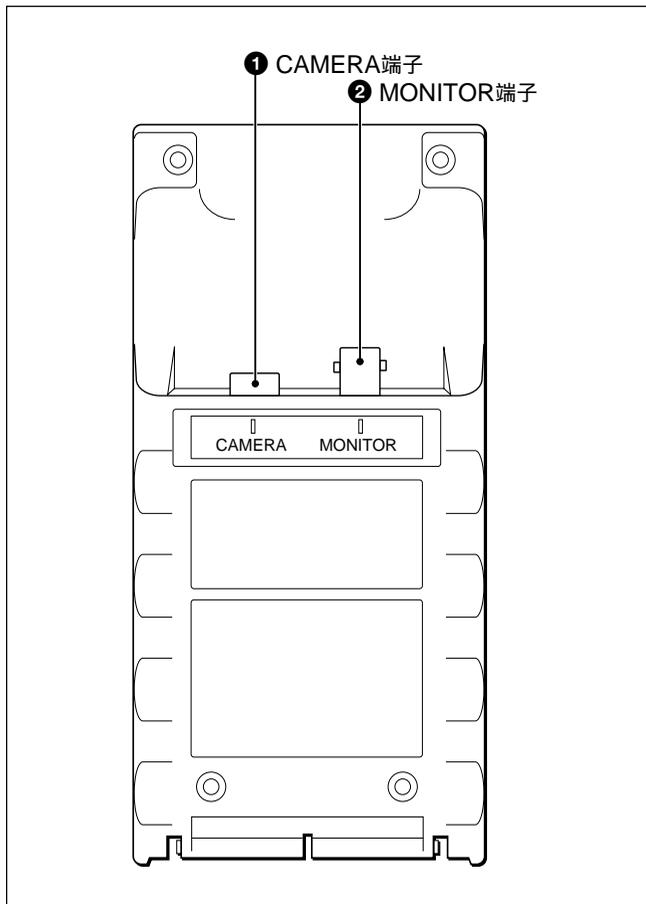
RMコンフィギュレーションメニューに入ったときは、各メニューのカテゴリー、サブカテゴリー、設定項目、設定値、および表示情報を選択します。

RMコンフィギュレーションメニューの操作について詳しくは、次ページ「RMコンフィギュレーションメニューの設定」を参照してください。

カメラ側のメニュー操作については、カメラのオペレーションマニュアルまたはシステムマニュアルを参照してください。

なお、一部のカメラでは、カメラメニューモード機能が使用できない場合もあります。詳しくは、ソニーの担当者にお問い合わせください。

コネクターパネル



① CAMERA (カメラ) 端子 (8ピン)

付属のリモートケーブルでカメラに接続します。

② MONITOR (モニター) 端子 (BNC型)

カメラからの信号をモニターするためのカラーモニターを接続します。

RMコンフィギュレーションメニューの設定

RM-B150では、RMコンフィギュレーションメニューで調整部の機能などを選択・設定したり、各種情報を表示させることができます。RMコンフィギュレーションメニューには、「基本メニュー」および「詳細メニュー」があり、いずれかを選択して、それぞれ選択・設定を行います。各種情報の表示は、「詳細メニュー」で行います。それぞれのメニュー項目については、次ページ以降の表を参照してください。

操作

メニュー操作には、メニュー操作部 (左ページ参照)を使用します。

メニューに入るには

基本メニューを選択するときはRMコンフィギュレーションスイッチを単独で の方向へ押し下げる。メニューディスプレイに「Cbl Comp」(基本メニューの最初のカテゴリ)が表示されます。

詳細メニューを選択するときはENTER/CANCELスイッチをENTER側に倒しながらRMコンフィギュレーションスイッチを の方向へ押し下げる。メニューディスプレイに「Mode Set」(詳細メニューの最初のカテゴリ)が表示されます。

ご注意

詳細メニューのRM Diagカテゴリは、各種の情報表示や、動作テスト、メニュー設定のリセットなどを行います。操作手順が異なる項目については、14(J)ページの表の対応する「内容」欄に記載してあります。

設定するには

1 メニュー選択つまみを回して、ディスプレイに希望のカテゴリを表示させる。

例: Mode Set ... VR Setup

2 ENTER/CANCELスイッチをENTER側に倒して、手順1の選択を確定する。

選択したカテゴリの最初のサブカテゴリがディスプレイに表示されます。

例: Knee

選択したカテゴリにサブカテゴリがない場合は、そのカテゴリの最初の設定 (または表示) 項目がディスプレイに表示されます。手順5に進んでください。

3 メニュー選択つまみを回して、ディスプレイに希望のサブカテゴリを表示させる。

例: Knee ... Iris

4 ENTER/CANCELスイッチをENTER側に倒して、手順3の選択を確定する (CANCEL側に倒すとカテゴリ表示に戻る)。

選択したサブカテゴリの最初の設定 (表示) 項目と現在の設定値 (状態) がディスプレイに表示されます。

例: Ctrl: Abs

5 メニュー選択つまみを回して、ディスプレイに希望の設定 (表示) 項目を表示させる。

例: Ctrl: Abs ... Min: Cls

設定項目の場合は引き続き設定を行います。

6 ENTER/CANCELスイッチをENTER側に倒して、手順5の選択を確定する。

7 メニュー選択つまみを回して、ディスプレイに希望の設定を表示させる。

例: Min: Cls ... Min: 22

8 ENTER/CANCELスイッチをENTER側に倒して、手順7の設定を確定する (CANCEL側に倒すと、手順7の設定はキャンセルされる)。

引き続き他の項目を設定するときは、同様に手順5～8を繰り返します。

メニューを終了するには

RMコンフィギュレーションスイッチを の方向へ押し上げます。

ご注意

メニューに入った状態で1分以上何も操作を行わなかった場合は、自動的にメニューを終了します。

RMコンフィギュレーションメニューでの設定は、メニューを終了した時点で不揮発性メモリーに書き込まれます。必ず電源を切る前にメニューを終了してください。

RMコンフィギュレーションメニューの設定

基本メニュー

(設定欄の 囲みは、工場出荷時の設定です。)

カテゴリー	サブカテゴリー	設定項目	設定	内容
Cbl Comp	-	Len	<input type="text" value="10m"/> 、50m、100m	ケーブル補償回路のケーブル長の設定回路設定)
Bright	-	LED	10 ~ <input type="text" value="50"/> ~ 99	コントロールパネルのLEDの明るさの設定
		Disp	10 ~ <input type="text" value="50"/> ~ 99	メニューディスプレイの明るさの設定
Buzzer	-	Lvl	0 ~ <input type="text" value="50"/> ~ 99	ブザーの音量設定
		Out	<input type="text" value="On"/> 、Off	ブザー出力のON/OFF

詳細メニュー

(設定欄の 囲みは、工場出荷時の設定です。)

カテゴリー	サブカテゴリー	設定項目	設定	内容
Mode Set	-	Act	Md2、 <input type="text" value="Md3"/>	制御モードの設定。 Md2 : ACTIVE ボタンを押すごとにFULLとLOCKが交互に切り替る。 Md3 : ACTIVE ボタンを押すごとにFULL、PART、LOCK、FULL、... の順に切り替る。
		FiltMax	4、 <input type="text" value="5"/>	NDフィルター、CCフィルターのデフォルト枚数の設定。 (但し、フィルター枚数自動識別機能があるカメラでは、自動設定されるため、このメニューで設定する必要はありません。)
Gain SW	-	L (RM)	-3、 <input type="text" value="0"/> 、3、6、9、12、15、 18 ~ 42	GAINスイッチのLOWに対するゲイン値の設定 (ゲインローカルモード時)。(3 dB刻みでmax. 42 dBまで) ¹⁾
		M (RM)	-3、0、3、6、 <input type="text" value="9"/> 、12、15、 18 ~ 42	GAINスイッチのMIDに対するゲイン値の設定 (ゲインローカルモード時)。(3 dB刻みでmax. 42 dBまで) ¹⁾
		H (RM)	-3、0、3、6、9、12、15、 <input type="text" value="18"/> ~ 42	GAINスイッチのHIGHに対するゲイン値の設定 (ゲインローカルモード時)。(3 dB刻みでmax. 42 dBまで) ¹⁾
		Mode	RM、 <input type="text" value="CAM"/>	ゲインローカル/リモートモードの設定。 RM : ゲインローカルモード (カメラ側のGAIN L/M/Hの設定に関わらず、本機で設定した値でゲインを制御する) CAM : ゲインリモートモード (カメラ側のGAIN L/M/Hの設定値でゲインを制御する。但し、自動識別対応のカメラのみ有効)
SW Setup	-	AtKnee	<input type="text" value="AtKnee"/> 、KneeSat、 BlkGamma、SkinDtl	AUTO KNEE ボタンの割り当て機能の選択。 AtKnee : オート二 - のON/OFF (点灯時ON) KneeSat : ニーサチュレーション機能のON/OFF (点灯時ON) BlkGamma : ブラックガンマ機能のON/OFF (点灯時ON) SkinDtl : スキンディテール機能のON/OFF (点灯時ON)
		Test	<input type="text" value="1"/> 、2、3	OUTPUTスイッチをTESTに設定したときに出力される信号の選択。 1 : ガンマ波形のテスト信号 2 : 3値階段波形のテスト信号 3 : 10値階段波形のテスト信号

1)設定できるゲイン値は、カメラによって異なります。

詳細メニュー（続き）

カテゴリー	サブカテゴリー	設定項目	設定	内容	
VR Setup	Knee	Item	[Knee]、Slope、Knee Sat M-VMS、M Gamma、 BlkGamma、Detail、 SkinDtl	Item：各つまみの割り当て機能の選択。 Knee：マスターニ - ポイント調整 Slope：ニ - スローブ調整 Knee Sat：ニ - サチュレーション調整 M-VMS：マスターVモジュレーションシェーディング調整 M Gamma：マスターガンマ調整 Blk Gamma：ブラックガンマ調整 Detail：ディテール調整 SkinDtl：スキディテール調整 Ctrl：各つまみの調整モードの選択。 Rel：相対値モード Abs：絶対値モード Scal：相対値モード時の各つまみの調整量の設定。調整量は、全可変範囲に対する比で設定する。	
		Ctrl	[Rel]、Abs		
		Scal	1/1、[1/2]、1/4		
	M Gamma	Item	Knee、Slope、Knee Sat M-VMS、[M Gamma]、 BlkGamma、Detail、 SkinDtl		
		Ctrl	[Rel]、Abs		
		Scal	1/1、[1/2]、1/4		
	Detail	Item	Knee、Slope、Knee Sat M-VMS、M Gamma、 BlkGamma、[Detail]、 SkinDtl		
		Ctrl	[Rel]、Abs		
		Scal	1/1、[1/2]、1/4		
	White	Ctrl	[Rel]、Abs		WHITE つまみの調整モードの選択。 Rel：相対値モード Abs：絶対値モード
		Scal	1/1、[1/2]、1/4		相対値モード時のWHITE つまみの可変量の設定。 可変量は、全可変範囲に対する比で設定する。
	Black	Item	[Black]、Flare		BLACK つまみの割り当て機能の選択。 Black：ブラックバランス調整 Flare：フレアバランス調整
		Ctrl	[Rel]、Abs		BLACK つまみの調整モードの選択。 Rel：相対値モード Abs：絶対値モード
		Scal	1/1、[1/2]、1/4		相対値モード時のBLACK つまみの可変量の設定。 可変量は、全可変範囲に対する比で設定する。
	M Black	Ctrl	Rel、[Abs]		M BLACK つまみの調整モードの選択。 Rel：相対値モード Abs：絶対値モード
Scal		1/1、[1/2]、1/4	相対値モード時のM BLACK つまみの可変量の設定。 可変量は、全可変範囲に対する比で設定する。		
Iris	Ctrl	Rel、[Abs]	IRIS つまみの調整モードの選択。 Rel：相対値モード Abs：絶対値モード		
	Scal	1/1、1/2、[1/4]	相対値モード時のIRIS つまみの可変量の設定。 可変量は、全可変範囲に対する比で設定する。		
	Min	[Cls]、22 ~ 1.0	絶対値モード時の可変範囲の最小値(F)の設定。Cls：クローズ		
	Max	Cls、22 ~ [1.4] ~ 1.0	絶対値モード時の可変範囲の最大値(F)の設定。Cls：クローズ		
	Mode	[RM]、CAM	絶対値モード時の可変範囲のモードの設定。 RM：このメニューのMin、Maxで設定した値でアイリスを制御する。 CAM：カメラ側のレンズファイル情報に応じて自動的にアイリスを制御する。（但し、自動識別対応のカメラのみ有効）		

（続く）

RMコンフィギュレーションメニューの設定

詳細メニュー（続き）

カテゴリー	サブカテゴリー	表示項目	表示	内容
RM Diag	System	COM	<input type="checkbox"/> OK、Sens、Open	コマンドポート (CAMERA 端子)の通信状態を表示。 OK : 正常 Sens : 通信不可 Open : コネクターが接続されていない
		Obj	---、 <input type="checkbox"/> CHU、CCU、CNU	接続されている機器を表示。 ---- : なし CHU : カメラヘッド CCU : カメラコントロールユニット CNU : カメラネットワークユニット
DIP SW		S1-1	On、 <input type="checkbox"/> Off	DIPスイッチ S1-1 の状態表示 (S1 = CPU-266 基板 S1)
		S1-2	On、 <input type="checkbox"/> Off	DIPスイッチ S1-2 の状態表示 (S1 = CPU-266 基板 S1)
		S1-3	On、 <input type="checkbox"/> Off	DIPスイッチ S1-3 の状態表示 (S1 = CPU-266 基板 S1)
		S1-4	On、 <input type="checkbox"/> Off	DIPスイッチ S1-4 の状態表示 (S1 = CPU-266 基板 S1)
		S1-5	On、 <input type="checkbox"/> Off	DIPスイッチ S1-5 の状態表示 (S1 = CPU-266 基板 S1)
		S1-6	On、 <input type="checkbox"/> Off	DIPスイッチ S1-6 の状態表示 (S1 = CPU-266 基板 S1)
		S1-7	On、 <input type="checkbox"/> Off	DIPスイッチ S1-7 の状態表示 (S1 = CPU-266 基板 S1)
		S1-8	On、 <input type="checkbox"/> Off	DIPスイッチ S1-8 の状態表示 (S1 = CPU-266 基板 S1)
Pnl Test			パネルテストの実行。 このサブカテゴリーを選択 (ディスプレイに Pnl Test 表示) して、CANCEL/ENTER スイッチを ENTER 側に倒すと、パネルテストモードに入る。 パネルテストモードでは、スイッチ、LED、VR 類のテストが可能。 パネルテストモードを抜けるには、CANCEL/ENTER スイッチを ENTER 側に倒しながら RM コンフィギュレーションスイッチを の方向へ押し上げる。	
Version			バージョン表示。 このサブカテゴリーを選択 (ディスプレイに Version 表示) して、CANCEL/ENTER スイッチを ENTER 側に倒すと、本機の ROM のバージョンがディスプレイに表示される (メニュー選択つまみで表示をスクロールして見ることができる)。 CANCEL/ENTER スイッチを CANCEL 側に倒すと、バージョン表示から抜ける。	
Preset	AllReset		RM コンフィギュレーションメニューで設定された設定値を、初期 (工場出荷) 状態に戻す (リセット)。 リセット手順： 1. このサブカテゴリーが選択された (ディスプレイに AllReset が表示された) 状態で、CANCEL/ENTER スイッチを ENTER 側に倒しながら RM コンフィギュレーションスイッチを の方向へ押し下げる。 ディスプレイで AllReset が点滅。 2. 再度 CANCEL/ENTER スイッチを ENTER 側に倒す。 ディスプレイで OK が点滅。 3. 再度 CANCEL/ENTER スイッチを ENTER 側に倒す。 リセット実行。 リセットが完了すると、Complete が数秒間表示される。 手順 3 実行前は、CANCEL/ENTER スイッチを CANCEL 側に倒すと処理を中止できる。	

仕様

一般

電源	DC 10.5 ~ 30 V
消費電力	最大 3 W 平均 1.3 W (メニューディスプレイOff時) 1.8 W (メニューディスプレイOn時)
最大ケーブル長	100 m
動作温度	- 20 ~ + 45
最大外形寸法	86 × 65 × 179 mm (幅/高さ/奥行き)
質量	500 g

入出力

CAMERA	8ピンマルチコネクター (1)
MONITOR	BNC (1)

付属品

- 専用リモートコントロールケーブル (10 m) (1)
- オペレーションマニュアル (1)
- メンテナンスマニュアル (1)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

Table of Contents

For the customers in the USA

WARNING

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

The shielded interface cable recommended in this manual must be used with this equipment in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules.

Für Kunden in Deutschland

Dieses Produkt kann im kommerziellen und in begrenztem Maße auch im industriellen Bereich eingesetzt werden. Dies ist eine Einrichtung, welche die Funk-Entstörung nach Klasse B besitzt.

Overview	2 (E)
Features	2 (E)
Locations and Functions of Parts	3 (E)
Operation Panel	3 (E)
Connector Panel	8 (E)
Settings on the RM Configuration Menu	9 (E)
Operation	9 (E)
Basic Menu	10 (E)
Detail Menu	10 (E)
Specifications	13 (E)

Manuals for the BVP-500/700/900-series video camera system

Three types of manuals are provided for the BVP-500/700/900-series video camera system: an Operation Manual, a Maintenance Manual, and a System Manual. The Operation and Maintenance Manuals are provided for each device used in the system, and the System Manual is provided as an option.

In the Operation Manual, specific functions and characteristics of the device, such as features, functions of each part and specifications, are described.

In the Maintenance and System Manuals, you will find general information on the system, such as possible system configurations, the setup method, connections, and system preparations and operations.

Overview

The RM-B150 Remote Control Unit is designed for remote control of Sony portable-type professional-use color video cameras, such as the BVP-550/550P, BVP-750/750P, BVP-950/950P.

Using a special cable, the unit can be directly connected to the camera to control it from a distance of up to 100 m (304 feet).

The unit also functions as a control unit for the HDW-700 Digital Camcorder or equivalent.

Parallel operation with another control panel

When this unit is connected to a camera via the CCU-700A/700AP/550/550P Camera Control Unit, the camera can be concurrently controlled from this unit and another controller, such as the MSU-700 Master Setup Unit or RCP-series Remote Control Panel.

Features

The principal features of the RM-B150 are as follows.

Covering basic camera operations

This remote control unit is provided with essential control functions for basic operation of a camera.

Flexible function assignment by menu operation

By menu operation, the function and adjustment range of the buttons or controls on the panel can be changed to meet operating requirements or shooting conditions.

VTR control function

Tape transport of a VTR connected via the camera or Camcorder can be controlled from this unit.

Controlling the automatic adjustment functions

Automatic black/white balance adjustments can be performed from this unit.

Controlling the ECS/shutter function of the camera

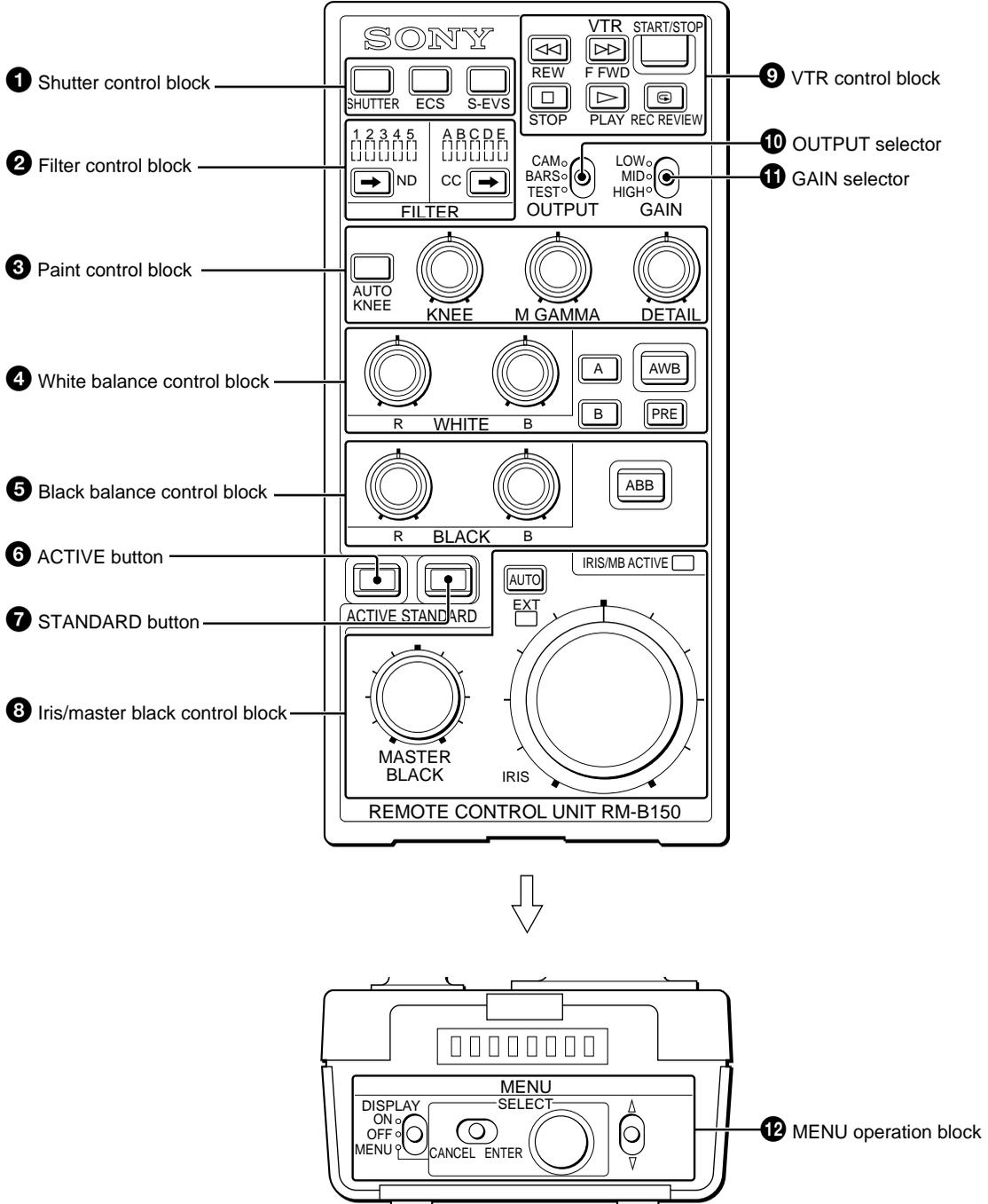
The ECS (Extended Clear Scan) and electronic shutter functions of the camera can be turned on/off from this unit. The ECS frequency and shutter speed are also adjusted using the rotary encoder of this unit.

Controlling the S-EVS function of the camera

The vertical resolution for the Super EVS (Enhanced Vertical-Definition System) can be adjusted from this unit.

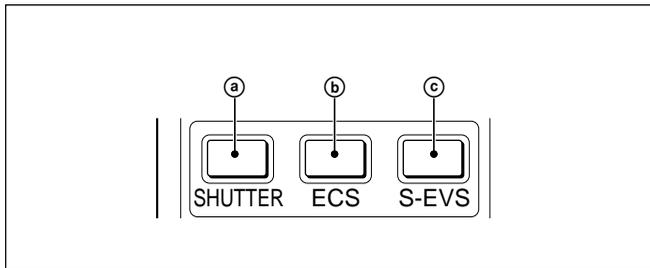
Locations and Functions of Parts

Operation Panel



Locations and Functions of Parts

1 Shutter control block



a SHUTTER button (lights in amber)

Press and light up the button to set the camera to Shutter mode. The current shutter speed is displayed on the display of the menu operation block for a few seconds.

In Shutter mode, the shutter speed can be adjusted with the menu select knob (rotary encoder).

b ECS (Extended Clear Scan) button (lights in amber)

Press and light up the button to set the camera to ECS mode. The current ECS frequency is displayed on the display of the menu operation block for a few seconds. In ECS mode, the ECS frequency can be adjusted with the menu select knob (rotary encoder).

c S-EVS (Super EVS) button (lights in amber)

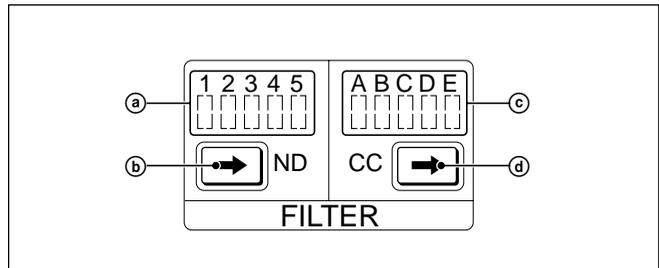
Press and light up the button to set the camera to S-EVS mode. The current S-EVS value is displayed on the display of the menu operation block for a few seconds.

In S-EVS mode, the S-EVS value can be adjusted with the menu select knob (rotary encoder).

Notes

- When you change the shutter speed, ECS frequency, or S-EVS value in the corresponding mode, the display of the menu operation block shows it for a few seconds.
- When this unit is in RM Configuration Menu mode (page 9 (E)), the shutter speed, ECS frequency, and S-EVS value cannot be adjusted.

2 Filter control block



a ND (ND filter) indicators

The indicator that corresponds to the currently selected ND filter lights.

b ND (ND filter select) button

Press and light up the button when it is dark (Filter camera control mode) to enable filter selection from this unit.

When this button is lit, each time you press it, the ND filter cyclically changes in the sequence of 1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 1 → . . .

c CC (color temperature conversion filter) indicators

The indicator that corresponds to the currently selected CC filter lights.

d CC (color temperature conversion filter select) button

Press and light up the button when it is dark (Filter camera control mode) to enable filter selection from this unit.

When this button is lit, each time you press it, the CC filter cyclically changes in the sequence of A → B → C → D → E → A → . . .

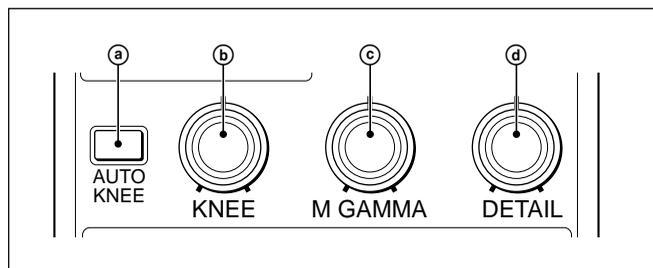
Notes

- Once you press any of the filter select buttons, both the buttons light. They go dark when filter selection is made on the camera.
- Which filters may be selected depends on the camera being used. For available filters, refer to the Operation Manual of the camera.
- For a camera with four filters, you can change the function of this button to skip 5 or E and switch from 4 to 1 or from D to A using the RM Configuration menu.

However, when the connected camera has an automatic filter-detection facility, setting with the RM Configuration menu is not required.

See “Settings on the RM Configuration Menu” on page 9 (E).

3 Paint control block



Ⓐ AUTO KNEE button (lights in amber)

The button is specified at the factory to turn on and off the auto knee function. Press and light up the button to turn on the auto knee function.

Using the RM Configuration menu, you can change the function to be turned on/off with this button.

Ⓑ KNEE control

The control is specified at the factory to adjust the master knee point.

Using the RM Configuration menu, you can change the item to be adjusted with this control.

Ⓒ M GAMMA (master gamma) control

The control is specified at the factory to adjust the master gamma.

Using the RM Configuration menu, you can change the item to be adjusted with this control.

Ⓓ DETAIL control

The control is specified at the factory to adjust the detail level.

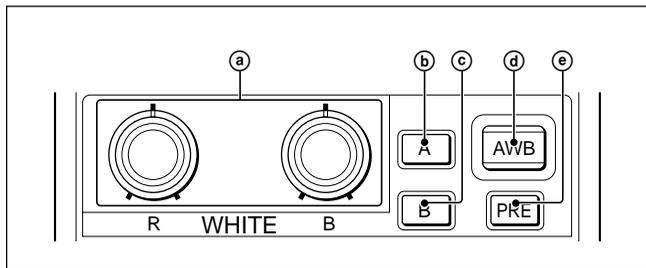
Using the RM Configuration menu, you can change the item to be adjusted with this control.

Note

The adjustment mode of the above three controls is specified at the factory as Relative mode, which can be changed to Absolute mode using the RM Configuration menu. The center click position of each control is the reference position in Relative mode. The adjustment range in Relative mode is also selected using the menu.

See “Settings on the RM Configuration Menu” on page 9 (E).

4 White balance control block



Ⓐ WHITE (white balance) controls

Adjust the R/B white balance.

The adjustment mode of these controls is specified at the factory as Relative mode, which can be changed to Absolute mode using the RM Configuration menu.

See “Settings on the RM Configuration Menu” on page 9 (E).

Ⓑ A (memory A) button (lights in amber)

Press and light the button to obtain the white balance setting stored in memory A of the camera (Memory A mode).

When this button is lit, a new white balance setting is stored in memory A each time you change it.

Press the button again to release Memory A mode.

Ⓒ B (memory B) button (lights in amber)

Press and light the button to obtain the white balance setting stored in memory B of the camera (Memory B mode).

When this button is lit, a new white balance setting is stored in memory B each time you change it.

Press the button again to release Memory B mode.

Ⓓ AWB (auto white balance) button (lights in red)

Press to automatically adjust the white balance.

The button lights during adjustment and goes dark when adjustment is completed.

If you press this button when lit, the automatic adjustment is canceled, and the button flashes. To stop the flashing, press the button again.

Ⓔ PRE (preset) button (lights in amber)

Press and light the button to fix the white balance to 3200K (Preset mode).

Press the button again to release Preset mode.

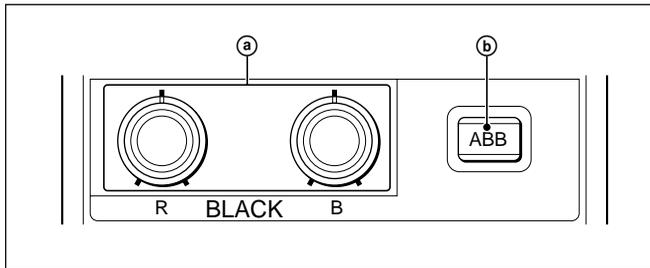
Note

In Preset mode, manual adjustment with the WHITE controls and automatic adjustment with the AWB button are both disabled.

When the adjustment mode of the WHITE controls is specified as Absolute mode, the Memory A, B, and AWB buttons are disabled.

Locations and Functions of Parts

5 Black balance control block



a BLACK (black balance) controls

These controls are specified at the factory to adjust the R/B black balance.

Using the RM Configuration menu, you can change the function of these controls to adjust the R/B flare balance.

The adjustment mode of these controls is specified at the factory as Relative mode, which can also be changed to Absolute mode using the menu.

See “Settings on the RM Configuration Menu” on page 9 (E).

b ABB (auto black balance) button (lights in red)

Press to automatically adjust the black balance and black set.

The button lights during adjustment and goes dark when adjustment is completed.

If you press this button when lit, the automatic adjustment is canceled, and the button flashes. To stop the flashing, press the button again.

Note

When the adjustment mode of the BLACK controls is specified as Absolute mode, automatic black balance adjustment with ABB button is disabled.

6 ACTIVE button (lights in green)

Press to select the control mode for the connected camera system. Each time you press the button with the factory setting, the control mode cyclically switches among FULL, PART, and LOCK modes.

FULL mode: All controls from this unit are enabled (panel active status). Both this button and the IRIS/MB ACTIVE indicator in the iris/master black control block light.

PART mode: Controls only from the iris/master black control block are enabled (iris/master black active status). This button goes dark, but the IRIS/MB ACTIVE indicator stays lit.

LOCK mode: All controls from this unit are disabled (lock status). Both this button and the IRIS/MB ACTIVE indicator in the iris/master black control block go dark.

Using the RM Configuration menu, the function of this button can be changed to switch only between FULL and LOCK modes.

The RM Configuration menu operation is possible in any mode.

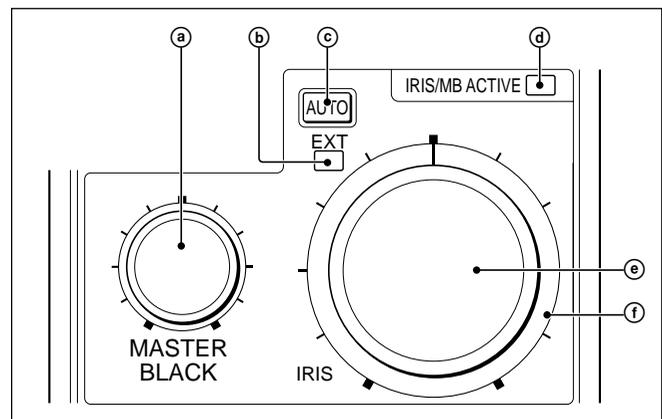
See “Settings on the RM Configuration Menu” on page 9(E).

7 STANDARD button (lights in green)

When you press this button, the video camera is initialized to its standard state, and the button lights for several seconds.

If you press the button while lit, the video camera retrieves the state before the button was lit.

8 Iris/master black control block



a MASTER BLACK control

Manually adjusts the master black level.

The adjustment mode of this control is specified at the factory as Absolute mode, which can be changed to Relative mode using the RM Configuration menu.

See “Settings on the RM Configuration Menu” on page 9 (E).

b EXT (lens extender) indicator (lights in amber)

Lights when the lens extender is used.

c AUTO button (lights in amber)

Press and light up the button to automatically adjust the iris according to the amount of input light.

If you press the button when lit, it goes dark and manual iris adjustment is enabled.

d IRIS/MB ACTIVE (iris/master black active) indicator (lights in green)

Lights when the control mode is set as FULL or PART mode with the ACTIVE button. When this indicator is lit, iris/master black controls from this unit are enabled.

e IRIS control

When the AUTO button is not lit, you can adjust the iris manually by turning the control.
When the AUTO button is lit, you can fine-adjust the reference value for automatic iris adjustment in a range of $\pm 2f$ with this control.

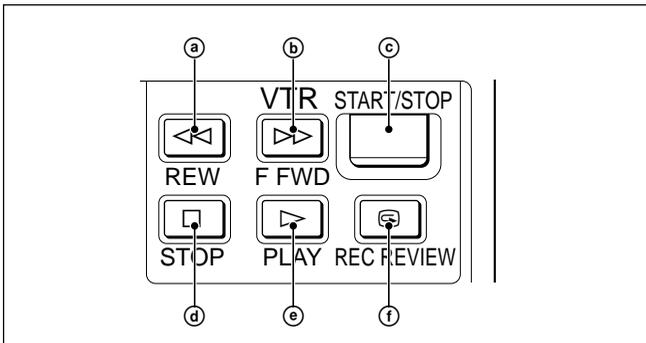
The adjustment mode of this control is specified at the factory as Absolute mode, which can also be changed to Relative mode using the RM Configuration menu. See "Settings on the RM Configuration Menu" on page 9 (E).

f Iris gauge

Turn the gauge to set the white line to the most frequently used iris position, and it can be used as the reference for manual iris adjustment.

9 VTR control block

Controls VTR operations.



a ◀◀REW (rewind) button (lights in amber)

Press and light up this button to start a rewind operation.

b ▶▶F FWD (fast forward) button (lights in amber)

Press and light up this button to start a fast-forward operation.

c START/STOP button (lights in red)

Press and light up this button to start a recording operation.
When you press the button when lit, it goes dark, and recording stops.

d ■STOP button

Press to stop a rewind, fast-forward or playback operation.

e ▶PLAY button (lights in amber)

Press and light up this button to start a playback operation.

f ◻REC REVIEW (recording review) button (lights in amber)

Press and light this button to execute a recording review operation.

Notes

- When the START/STOP button is lit, the other buttons in the VTR control block are deactivated. To activate the other buttons, first press the START/STOP button to cancel Recording mode.
- A part of the VTR control functions of this unit may be disabled depending on the combination of camera and VTR. For details, ask your Sony dealer.

10 OUTPUT selector

Selects the output signal from the connected camera.

CAM: Shooting signal

BARS: Color bar signal

TEST: Test signals for a video circuit check (the signal can be selected using the RM Configuration Menu).

See "Settings on the RM Configuration Menu" on page 9 (E).

11 GAIN (master gain) selector

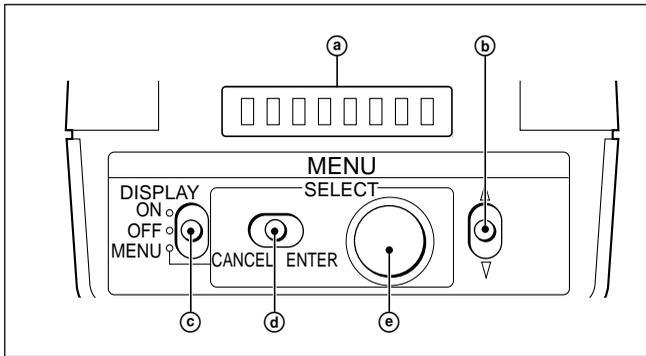
Selects the video gain from three values (LOW, MID, HIGH) according to the illumination of the subject to be shot.

The factory setting specifies that the gain values to be selected from among the three selector positions, depending on the settings on the camera. The RM Configuration menu permits the gain values to be selected on this unit.

If the connected camera does not have an automatic detection facility, the values set on this unit are used. See "Settings on the RM Configuration Menu" on page 9 (E).

Locations and Functions of Parts

12 MENU operation block



a Menu display (8 columns)

In normal operation mode, the display lights to show the shutter speed, ECS frequency or S-EVS value only when the shutter control block is operated.

When you select the RM Configuration menu, the display shows menu items, set values, and various information depending on operations.

b RM Configuration switch

Select the RM Configuration menu.

When this switch is pushed in the ▼ direction, the “Basic menu” is selected.

When this switch is pushed in the ▼ direction while holding the CANCEL/ENTER switch at ENTER, the “Detail menu” is selected.

The RM Configuration menu is finished by pushing this switch in the ▲ direction.

c DISPLAY switch

For control of the camera’s menu.

ON: To turn on the character display function of the camera.

OFF: To turn off the character display function of the camera.

MENU: To set the camera in camera’s menu mode.

d CANCEL/ENTER switch

To register or cancel a menu item or value selection.

e Menu select knob (rotary encoder)

In normal operation mode, the shutter speed, ECS frequency or S-EVS value can be adjusted with this knob.

In camera’s menu mode, the knob is used for camera menu operations.

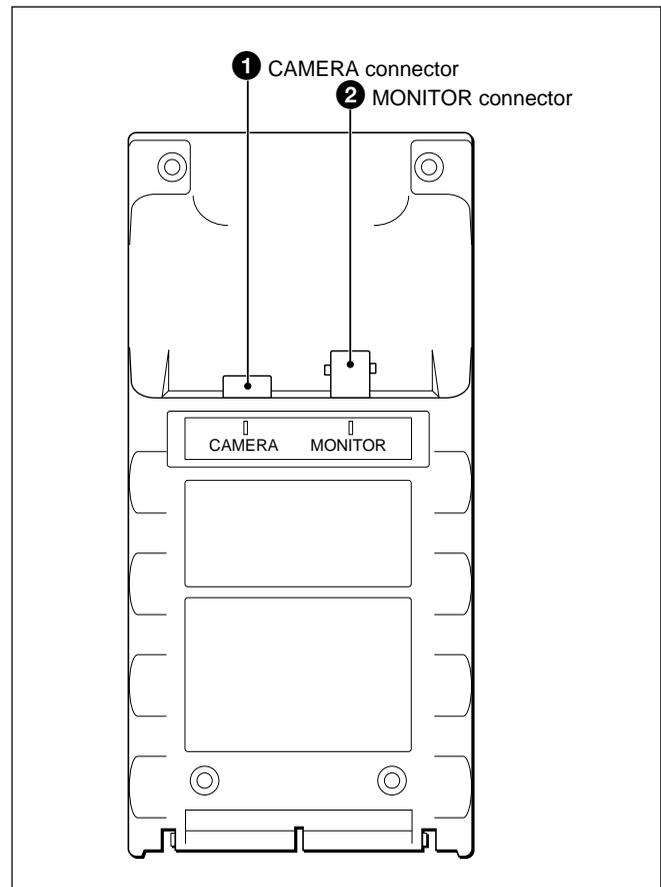
On the RM Configuration menu, turn the knob to select menu categories, subcategories, set items, set values, and various information on the menu display.

For operations on the RM Configuration menu, see “Settings on the RM Configuration Menu” on the next page.

For operations on the camera’s menu, refer to the Operation Manual of the camera or the System Manual.

Note that menu mode may not be operable on some cameras. For details, ask your Sony dealer.

Connector Panel



1 CAMERA connector (8-pin)

Connect to the camera using the supplied remote cable.

2 MONITOR connector (BNC)

Connect to a color monitor to observe the signal from the camera.

Settings on the RM Configuration Menu

The RM-B150 is provided with RM Configuration Menu mode, which permits you to select and adjust the function of the buttons and controls on the panel and check various information.

At the beginning of an RM Configuration menu operation, select “Basic menu” or “Detail menu” and proceed with operations as desired.

For the menu items, see the tables on the subsequent pages.

Operation

For menu operations, use the menu operation block of the unit (see the page to the left).

To start the menu operation

To select the Basic menu

Push the RM Configuration switch in the ▼ direction. The menu display shows “Cbl Comp” (the first category of the Basic menu).

To select the Detail menu

Push the RM configuration switch in the ▼ direction while holding the CANCEL/ENTER switch toward ENTER.

The menu display shows “Mode Set” (the first category of the Detail menu).

Note

The RM Diag category of the Detail menu is for displaying various information, checking operations, and resetting the menu.

For the items for which the operation procedure differs, the procedure is discussed in the corresponding “Contents” column on page 12 (E).

To make settings on the menu

1 Turn the menu select knob until the desired category appears on the display.

Ex.: **Mode Set** → ... → **VR Setup**

2 Push the CANCEL/ENTER switch toward ENTER to register your selection made in step **1**.

The first subcategory of the selected category appears.

Ex.: **Knee**

If no subcategory belongs to the selected category, the first setting (or display) item of that category appears on the display (proceed to step **5**).

3 Turn the menu select knob until the desired subcategory appears on the display.

Ex.: **Knee** → ... → **Iris**

4 Push the CANCEL/ENTER switch toward ENTER to register your selection made in step **3**. (Pushing toward CANCEL reverses the operation.)

The first setting item of the selected subcategory and its current setting appear.

Ex.: **Ctrl:Abs**

5 Turn the menu select knob until the desired setting (or display) item appears on the display.

Ex.: **Ctrl:Abs** → ... → **Min:Cls**

For a setting item, make your setting.

6 Push the CANCEL/ENTER switch toward ENTER to register your setting made in step **5**.

7 Turn the menu select knob until the desired category appears on the display.

Ex.: **Min:Cls** → ... → **Min:22**

8 Push the CANCEL/ENTER switch toward ENTER to register your setting made in step **7**. (Pushing toward CANCEL cancels the setting in step **7**.)

To continue setting of another item, repeat steps **5** to **8**.

To end the menu operation

Push the RM Configuration switch in the ▲ direction.

Note

- If no operation is made for more than 1 minute in Menu mode, the menu will automatically end.
- The values set on the RM Configuration menu are stored in memory when you end the menu operation. Be sure to end the operation before turning off the power.

Settings on the RM Configuration Menu

Basic Menu

(A boxed item under “Setting” indicates the factory setting.)

Category	Subcategory	Item	Setting	Contents
Cbl Comp	–	Len	[10m], 50m, 100m	Sets the cable length for the cable compensation circuit.
Bright	–	LED	10 to 99 ([50])	Sets the brightness of the LEDs on the control panel.
		Disp	10 to 99 ([50])	Sets the brightness of the menu display.
Buzzer	–	Lvl	0 to 99 ([50])	Sets the sound volume of the buzzer.
		Out	[On], Off	Turns buzzer output on and off.

Detail Menu

(A boxed item under “Setting” indicates the factory setting.)

Category	Subcategory	Item	Setting	Contents
Mode Set	–	Act	Md2, [Md3]	Selects the control mode. Md2: Each time the ACTIVE button is pressed, FULL and LOCK are toggled. Md3: Each time the ACTIVE button is pressed, FULL, PART and LOCK are cyclically switched.
		FitMax	4, [5]	Sets the default numbers of the ND and CC filters. However, when the connected camera has an automatic filter detection facility, setting this item is not required.
Gain SW	–	L (RM)	–3, [0], 3, 6, 9, 12, 15, 18, . . . , 42	Selects the gain value for GAIN selector position LOW in Gain Local mode (in 3 dB steps to 42 dB max.) ¹⁾ .
		M (RM)	–3, 0, 3, 6, [9], 12, 15, 18, . . . , 42	Selects the gain value for GAIN selector position MID in Gain Local mode (in 3 dB steps to 42 dB max.) ¹⁾ .
		H (RM)	–3, 0, 3, 6, 9, 12, 15, [18], . . . , 42	Selects the gain value for GAIN selector position HIGH in Gain Local mode (in 3 dB steps to 42 dB max.) ¹⁾ .
		Mode	RM, [CAM]	Selects the Gain Local/Remote mode. RM: Gain Local mode (The gain is controlled according to the settings on this unit regardless of the GAIN L/M/H settings on the camera.) CAM: Gain Remote mode (The gain is controlled according to the GAIN L/M/H settings on the camera. Effective only with a camera equipped with an automatic detection facility.)
SW Setup	–	AtKnee	[AtKnee], KneeSat, BlkGamma, SkinDtl	Selects the function of the AUTO KNEE button. AtKnee: Turns the Auto knee function on and off (on when lit). KneeSat: Turns the Knee saturation function on and off (on when lit). BlkGamma: Turns the Black gamma function on and off (on when lit). SkinDtl: Turns the Skin detail function on and off (on when lit).
		Test	[1], 2, 3	Selects the output signal when the OUTPUT selector is set to the TEST position. 1: Gamma-waveform signal 2: Three-value staircase signal 3: Ten-value staircase signal

1) Which value may be selected depends on the camera being used.

Detail Menu (Continued)

Category	Subcategory	Item	Setting	Contents
VR Setup	Knee	Item	[Knee], Slope, Knee Sat M-VMS, M Gamma, BlkGamma, Detail, SkinDtl	Item: Selects the function of the control knobs. Knee: Master knee point adjustment Slope: Knee slope adjustment Knee Sat: Knee saturation adjustment M-VMS: Master V modulation shading adjustment M Gamma: Master gamma adjustment BlkGamma: Black gamma adjustment Detail: Detail adjustment SkinDtl: Skin detail adjustment Ctrl: Selects the adjustment mode of the control knobs. Rel: Relative mode Abs: Absolute mode Scal: Selects the adjustment range of the control knobs in Relative mode. The adjustment range is set as a fraction of the entire variable range.
		Ctrl	[Rel], Abs	
		Scal	1/1, [1/2], 1/4	
	M Gamma	Item	Knee, Slope, Knee Sat M-VMS, [M Gamma], BlkGamma, Detail, SkinDtl	
		Ctrl	[Rel], Abs	
		Scal	1/1, [1/2], 1/4	
	Detail	Item	Knee, Slope, Knee Sat M-VMS, M Gamma, BlkGamma, [Detail], SkinDtl	
		Ctrl	[Rel], Abs	
		Scal	1/1, [1/2], 1/4	
	White	Ctrl	[Rel], Abs	Selects the adjustment mode of the WHITE control knobs. Rel: Relative mode Abs: Absolute mode
		Scal	1/1, [1/2], 1/4	Selects the adjustment range of the WHITE control knobs in Relative mode. The adjustment range is set as a fraction of the entire variable range.
	Black	Item	[Black], Flare	Selects the function of the BLACK control knobs. Black: Black balance adjustment Flare: Flare balance adjustment
		Ctrl	[Rel], Abs	Selects the adjustment mode of the BLACK control knobs. Rel: Relative mode Abs: Absolute mode
		Scal	1/1, [1/2], 1/4	Selects the adjustment range of the BLACK control knobs in Relative mode. The adjustment range is set as a fraction of the entire variable range.
	M Black	Ctrl	Rel, [Abs]	Selects the adjustment mode of the M BLACK control knob. Rel: Relative mode Abs: Absolute mode
Scal		1/1, [1/2], 1/4	Selects the adjustment range of the M BLACK control knob in Relative mode. The adjustment range is set as a fraction of the entire variable range.	
Iris	Ctrl	Rel, [Abs]	Selects the adjustment mode of the IRIS control. Rel: Relative mode Abs: Absolute mode	
	Scal	1/1, 1/2, [1/4]	Selects the adjustment range of the IRIS control in Relative mode. The adjustment range is set as a fraction of the entire variable range.	
	Min	[CIs], 22 to 1.0	Sets the minimum adjustment value (f) in Absolute mode.	
	Max	CIs, 22 to 1.0 ([1.4])	Sets the maximum adjustment value (f) in Absolute mode.	
	Mode	[RM], CAM	Selects the variable range mode in Absolute mode. RM: The iris is adjusted within the min. and max. values set on this menu. CAM: The iris is automatically adjusted according to the lens file data of the camera (effective only with a camera equipped with an automatic detection facility).	

(Continued)

Settings on the RM Configuration Menu

Detail Menu (Continued)

Category	Subcategory	Item	Display	Contents
RM Diag	System	COM	<input type="checkbox"/> OK, Sens, Open	Shows the communication status of the command port (CAMERA connector). OK: Normal Sens: Communication is not possible. Open: No connector connected.
		Obj	- - - -, <input type="checkbox"/> CHU, CCU, CNU	Shows the connected device. - - - - : None CHU: Camera head CCU: Camera control unit CNU: Camera network unit
	DIP SW	S1-1	On, <input type="checkbox"/> Off	Shows DIP switch S1-1 status (S1=CPU-266 board S1).
		S1-2	On, <input type="checkbox"/> Off	Shows DIP switch S1-2 status (S1=CPU-266 board S1).
		S1-3	On, <input type="checkbox"/> Off	Shows DIP switch S1-3 status (S1=CPU-266 board S1).
		S1-4	On, <input type="checkbox"/> Off	Shows DIP switch S1-4 status (S1=CPU-266 board S1).
		S1-5	On, <input type="checkbox"/> Off	Shows DIP switch S1-5 status (S1=CPU-266 board S1).
		S1-6	On, <input type="checkbox"/> Off	Shows DIP switch S1-6 status (S1=CPU-266 board S1).
		S1-7	On, <input type="checkbox"/> Off	Shows DIP switch S1-7 status (S1=CPU-266 board S1).
		S1-8	On, <input type="checkbox"/> Off	Shows DIP switch S1-8 status (S1=CPU-266 board S1).
	Pnl Test			Executes the panel test. To set the unit in Test mode, push the CANCEL/ENTER switch towards ENTER with this subcategory selected ("Pnl Test" displayed). In Test mode, the test of switches, LEDs and volumes can be made. To release Test mode, push the RM Configuration switch in the ▲ direction while holding the CANCEL/ENTER switch at ENTER.
	Version			Displays the version information. To display the information, push the CANCEL/ENTER switch towards ENTER with this subcategory selected ("Version" displayed). The ROM version of this unit is displayed (The display can be scrolled with the menu select knob). To cancel the version display, push the CANCEL/ENTER switch towards CANCEL.
	Preset	AllReset		Returns (resets) all the settings made by the RM Configuration menu to the factory settings. Operation procedure: 1. Push the RM Configuration switch in the ▼ direction with this subcategory selected ("AllReset" displayed) while holding the CANCEL/ENTER switch at ENTER. "AllReset" flashes on the display. 2. Push the CANCEL/ENTER switch towards ENTER. "OK?" flashes on the display. 3. Push again the CANCEL/ENTER switch towards ENTER. Reset is executed. When reset is completed, "Complete" appears for several seconds. By pushing the CANCEL/ENTER switch towards CANCEL in step 3, the reset operation can be canceled.

Specifications

General

Power requirements	10.5 to 30 V DC
Power consumption	3 W max. 1.3 W av. (with the Menu display off) 1.8 W av. (with the Menu display on)
Maximum cable length	100 m (328 feet)
Operating temperature	-20°C to +45°C (-4°F to +113°F)
Dimensions	86 × 65 × 179 mm (w/h/d) (3 ¹ / ₂ × 2 ⁵ / ₈ × 7 ¹ / ₈ inches) including projecting parts and controls
Mass	500 g (1 lb 2 oz)

Inputs/outputs

CAMERA	8-pin multiconnector (1)
MONITOR	BNC (1)

Supplied accessories

Special remote control cable (10 m)	(1)
Operation Manual	(1)
Maintenance Manual	(1)

Design and specifications are subject to change without notice.

このマニュアルに記載されている事柄の著作権は当社にあり、説明内容は機器購入者の使用を目的としています。

従って、当社の許可なしに無断で複写したり、説明内容（操作、保守等）と異なる目的で本マニュアルを使用することを禁止します。

The material contained in this manual consists of information that is the property of Sony Corporation and is intended solely for use by the purchasers of the equipment described in this manual.

Sony Corporation expressly prohibits the duplication of any portion of this manual or the use thereof for any purpose other than the operation or maintenance of the equipment described in this manual without the express written permission of Sony Corporation.

Le matériel contenu dans ce manuel consiste en informations qui sont la propriété de Sony Corporation et sont destinées exclusivement à l'usage des acquéreurs de l'équipement décrit dans ce manuel.

Sony Corporation interdit formellement la copie de quelque partie que ce soit de ce manuel ou son emploi pour tout autre but que des opérations ou entretiens de l'équipement à moins d'une permission écrite de Sony Corporation.

Das in dieser Anleitung enthaltene Material besteht aus Informationen, die Eigentum der Sony Corporation sind, und ausschließlich zum Gebrauch durch den Käufer der in dieser Anleitung beschriebenen Ausrüstung bestimmt sind. Die Sony Corporation untersagt ausdrücklich die Vervielfältigung jeglicher Teile dieser Anleitung oder den Gebrauch derselben für irgendeinen anderen Zweck als die Bedienung oder Wartung der in dieser Anleitung beschriebenen Ausrüstung ohne ausdrückliche schriftliche Erlaubnis der Sony Corporation.

